

Mac メール(POP)利用マニュアル

概要

このマニュアルは、Gmail を Mac メールで利用するにあたって必要となる手順について説明します。

この作業の前に、**メールアドレスと現在メールで利用しているパスワード**をご用意ください。

・「ワンタイムパスワードの設定」→「Gmail の POP 設定」→「アプリパスワード生成」→「メールクライアントの設定」の順番で、設定作業を実施してください。

このマニュアルは、下記の構成となります。

1. ワンタイムパスワードの設定

ブラウザで Gmail 接続時に、ワンタイムパスワードを設定してください。

ワンタイムパスワードは、3つの設定方法を説明します。
下記の方式から1つ選定して、設定してください。

- ・アプリ(Microsoft Authenticator)を利用
- ・電話でワンタイムパスワードを通知
- ・SMS でワンタイムパスワードを通知

2. Gmail の POP 設定

メールクライアントを利用するために、Gmail に接続し、POP の設定が必要となります。

ブラウザによる Gmail の操作方法について説明します。
メールクライアントを利用する場合でも、Webメールの画面から POP の設定が必要となります。

3. アプリパスワード生成

メールクライアントを利用するために、Gmail に接続し、アプリパスワードの生成が必要となります。

メールクライアントを利用する際に必要となる、アプリパスワードの生成方法を説明します。
複数 PC(複数のメールクライアント)を使用する場合は、それぞれの端末に対してアプリパスワードを生成する必要があります。

4. メールクライアントの設定

メールクライアントの設定方法について説明します。

注意事項

※従来のメールシステムで使用していたメールデータは 2024 年 1 月～2024 年 3 月の間に順次新メールへ移行されます。そのため期間中は随時メールデータが増えていく形となります。

※移行対象はメールデータのみで、個人アドレス帳、フォルダ階層構成、ラベル、既読/未読状態、振り分けルール、転送ルール、削除済みメールなどは移行対象外となります。

ワンタイムパスワードの設定マニュアル

概要

個人で Gmail を利用し、同じ端末で個人と大学の ID を利用する場合、ブラウザでキャッシュしている情報で、画面表示がおかしくなる場合があります。そのため、ブラウザは、プライベートモードで利用することを推奨します。

作業は、「Gmail への接続」→「ワンタイムパスワードの設定」→「Gmail の画面」の順に進めてください。

既に、Microsoft365 を利用し、ワンタイムパスワードを設定している方は、「ワンタイムパスワードの設定」は不要です。

Gmail への接続

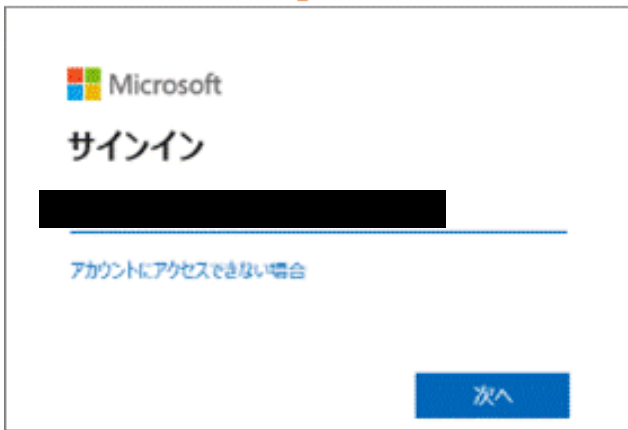
1. パソコンでブラウザを起動し、プライベートモードで画面を開き、「<https://mail.google.com>」にアクセスします。
※既に、Gmail でログイン済みの場合は、下記の画面が表示されますので、ログイン情報をクリックして表示される画面から、アカウントの追加を選択してください。
初めてGmailを利用する場合は、「2」に進んでください。



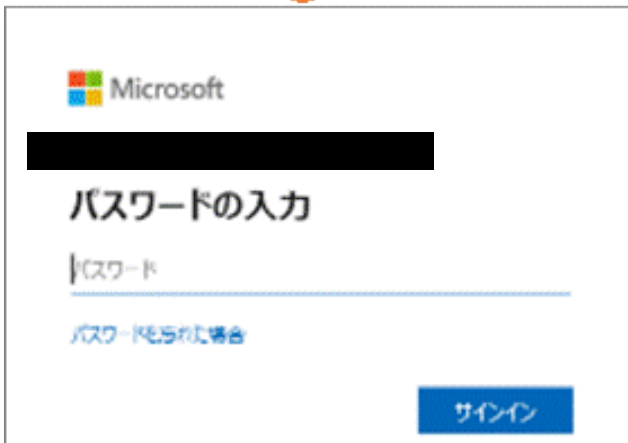
2. 認証情報を入力してください。



メールアドレスを入力

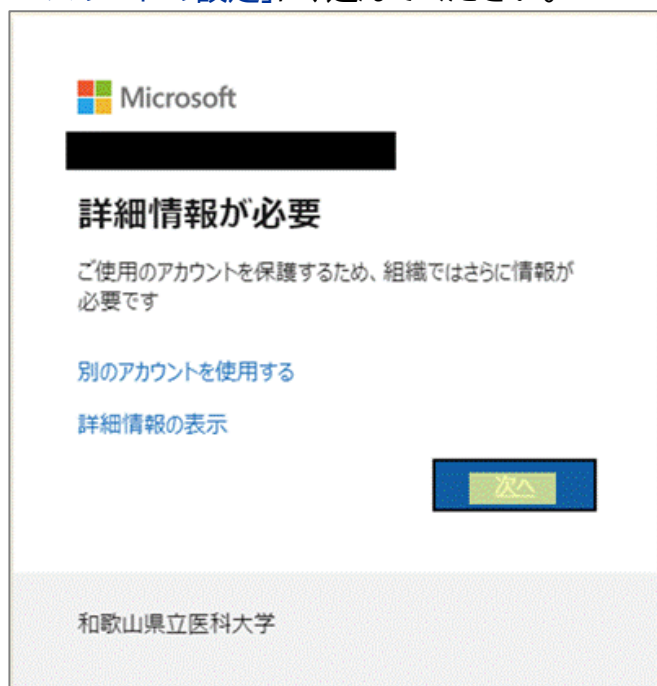


メールアドレスを入力



メールのパスワードを入力

3. ワンタイムパスワードを設定していない方は、以下の画面で「次へ」クリックして、「ワンタイムパスワードの設定」に、進んでください。



※ワンタイムパスワードを設定済みの方は、ワンタイムパスワードを入力して、「Gmail の画面」に、進んでください。

ワンタイムパスワードの設定

次の方式から1つのワンタイムパスワードの通知方式を、選択してください。

- ・ [アプリ\(Microsoft Authenticator\)を利用](#)

スマートフォンに認証用のアプリをインストールして利用します。

- ・ [電話を利用](#)

スマートフォンもしくは携帯電話に音声でワンタイムパスワードを通知します。

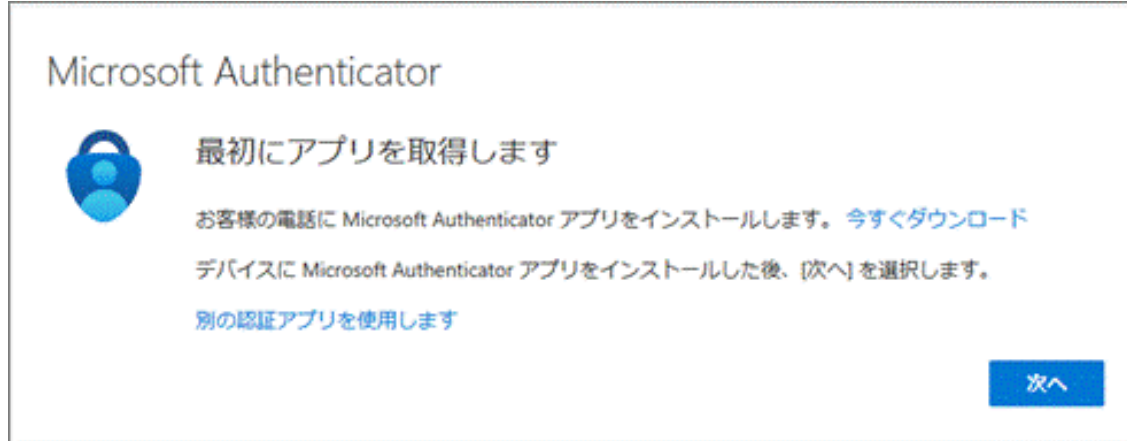
- ・ [SMS でワンタイムパスワードを通知](#)

スマートフォンもしくは携帯電話に SMS でワンタイムパスワードを通知します。

アプリ(Microsoft Authenticator)を利用する手順

1. 以下の画面が表示されたら、画面はそのままにスマートフォンでの操作に移ってください。
スマートフォンで Microsoft Authenticator アプリを未インストールの場合はインストールします。

※既に、Microsoft Authenticator をインストール済みの場合は、「5」に進んでください。



2. スマートフォン上で Microsoft Authenticator アプリをインストール完了後、続けて Microsoft Authenticator アプリを起動します。起動すると診断データの収集の確認メッセージが表示されますので [承諾する] を選択します。



3. [Microsoft Authenticator の品質向上にご協力ください] は任意選択して [続行] を選択します。



4. [デジタル ライフを保護する] は [スキップ] します。



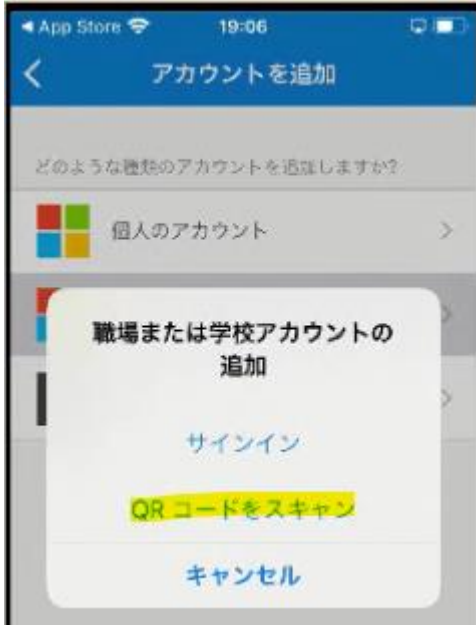
5. [初めてのアカウントを追加しますか?] で [アカウントの追加] を選択します。
※既にインストール済みの場合は、現在、登録している ID 情報が表示されていますので、右上の「+」をクリックしてください。



6. [職場または学校アカウント] を選択します。



7. [QR コードをスキャン] を選択します。



8. [“Authenticator” がカメラへのアクセスを求めています] は [OK] を選択します。



9. カメラでの撮影モードの状態になるのでいったん PC の操作に戻ります。



10. パソコンの画面に戻って[次へ]を選択します。



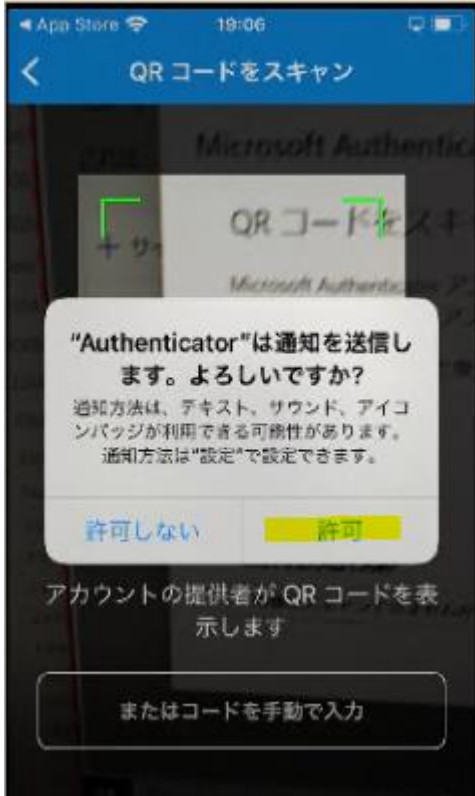
11. [アカウントのセットアップ] の画面で [次へ] を選択します。



12. QR コードが表示されますので「9」で、撮影モードになっているスマートフォンで QR コードを撮影します。



13. [“Authenticator”は通知を送信します。よろしいですか?] で [許可] を選択します。



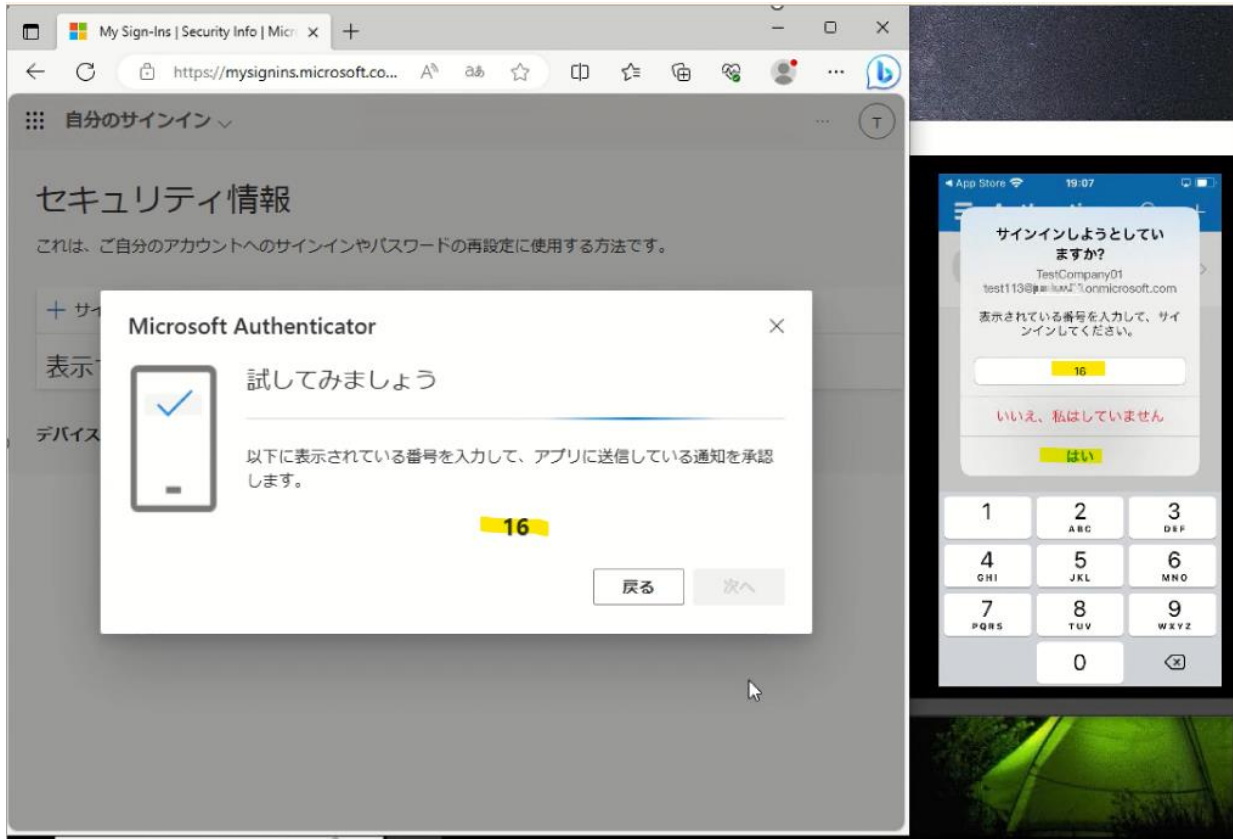
14. 以下のようにアカウントが追加されたら PC の操作に戻ります。
※既に、インストール済みの方は、ID が追加されます。



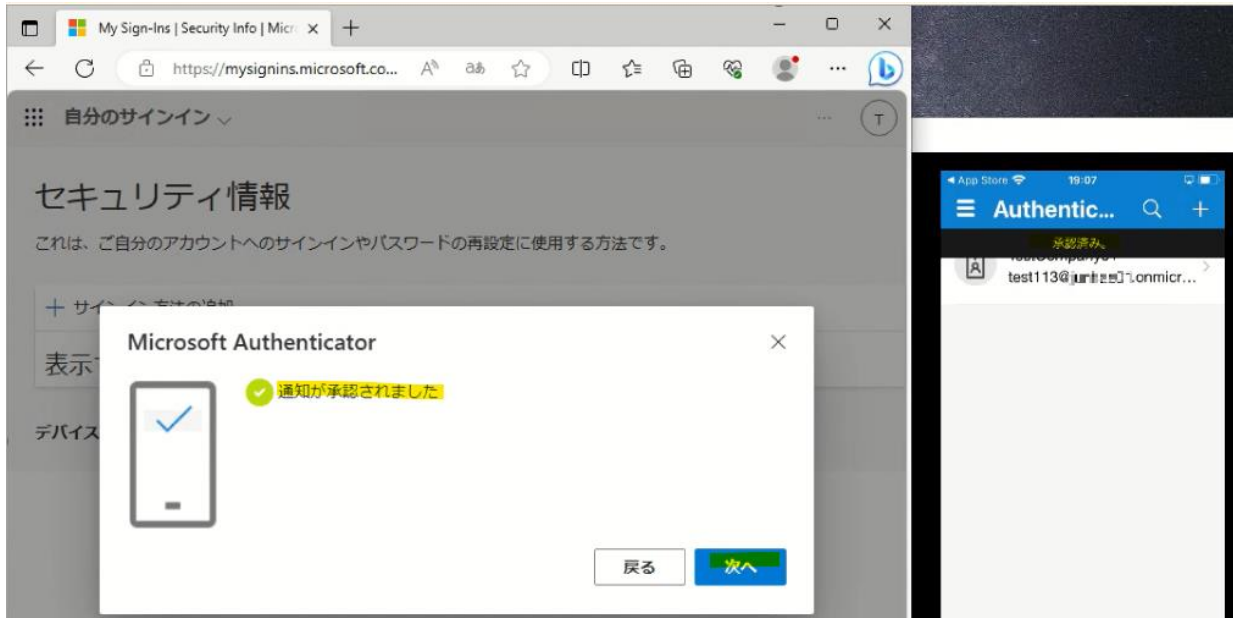
15. パソコンの画面に戻って[次へ]を選択します。



16. 実際に応答できるかのテストが始まります。PC 上の画面 (左) に表示された数字 (認証の都度変わります) を Microsoft Authenticator アプリ上(右)で入力し [はい] を選択します。



17. PC 上と Microsoft Authenticator アプリ上の両方に承認のメッセージが表示されますので PC 上で [次へ] を選択します。



18. PC 上で Microsoft Authenticator アプリが追加されたことが確認できれば、「完了」を選択してください。「19」に進んでください。



19. 以下の画面が表示されますので、内容を確認して「理解しました」を選択します。
※「Gmailの画面」に、進んでください。



Google

新しいアカウントへようこそ

新しいアカウント [redacted] へようこそ。このアカウントを使用してアクセスできる Google Workspace やその他の Google サービスは、wakayama-med.ac.jp の管理者によって設定されています。

このアカウントとこのアカウントに関連付けられている Google データはすべて、組織管理者によって管理されています（詳しくは、[こちら](#)をご覧ください）。つまり、管理者はあなたのデータにアクセスし、あなたのデータを処理することができます。これには、アカウントでの通信の内容、Google サービスの利用方法、プライバシー設定などが含まれます。また、管理者はアカウントを削除したり、このアカウントに関連付けられているデータへのユーザー アクセスを制限したりすることもできます。

管理者が管理するサービス（Google Workspace など）にアクセスする権限が組織から付与されている場合、これらのサービスの使用には組織の企業契約が適用されます。Google は、これらの規約に加えて、[Google Cloud のプライバシーに関するお知らせ](#)も公開しています。

このアカウント [redacted] にログイン中に、Google Workspace とその他の Google サービスを使用することが管理者によって許可されている場合、これらのサービスの使用には、[Google 利用規約](#)、[Google プライバシー ポリシー](#)、各 Google サービスに固有の[利用規約](#)など、それぞれの規約が適用されます。これらの規約に同意しない場合、または Google がこのような方法でデータを取り扱うことを許可しない場合は、このアカウント [redacted] でその他の Google サービスを使用しないでください。プライバシー設定は、[myaccount.google.com](#) でカスタマイズすることもできます。

このアカウントでの Google サービスの使用には、組織の内部ポリシーも適用されます。

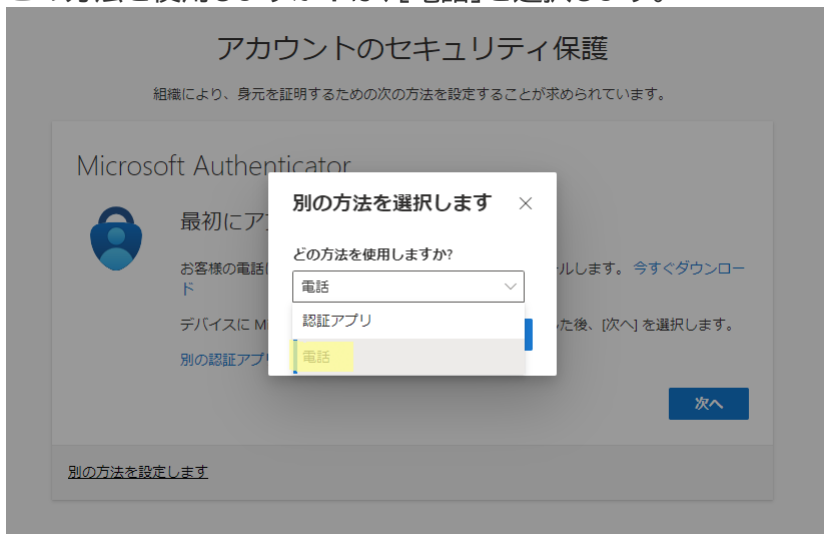
[理解しました](#)

電話を利用する手順

1. 次の画面で Microsoft Authenticator アプリのインストールが促されますが、画面下部の [別の方法を設定します] を選択します。



2. どの方法を使用しますか？は、[電話]を選択します。



3. [追加] を選択します。

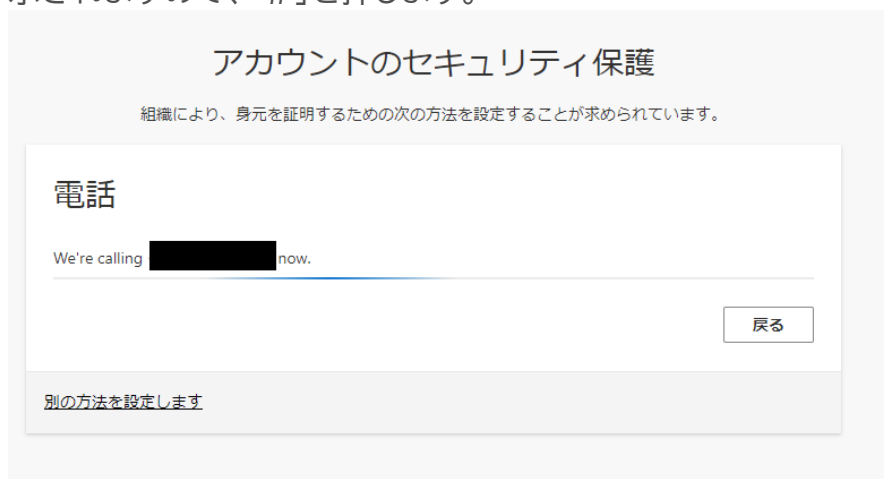


A modal dialog box titled "方法を追加します" (Add Method) with a close button (X) in the top right corner. The main text asks "どの方法を使用しますか?" (Which method do you want to use?). Below this is a dropdown menu currently showing "電話" (Phone). At the bottom, there are two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "追加" (Add).

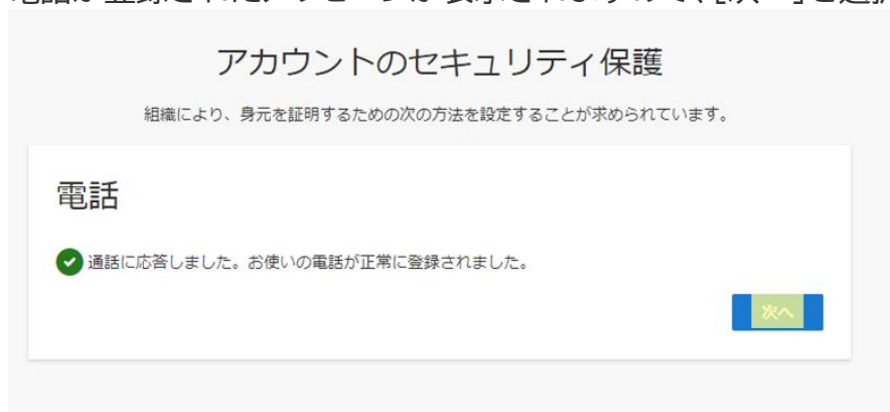
4. [Japan(+81)]を選択し、自身の携帯電話などの電話番号を入力します。
[電話する]を選択します。
[次へ]を選択します。

A screen titled "アカウントのセキュリティ保護" (Account Security Protection) with a subtitle "組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。" (Depending on the organization, you may be required to set the following method to verify your identity.). The main section is titled "電話" (Phone) and contains the text "電話で呼び出しに应答するか、電話でコードを受け取ることにより、本人確認ができます。" (You can verify your identity by answering a call or receiving a code by phone.). Below this is the question "どの電話番号を使用しますか?" (Which phone number do you want to use?). There is a dropdown menu showing "Japan (+81)" and a text input field containing a redacted number. Two radio buttons are present: "コードを受け取る" (Receive code) and "電話する" (Call), with "電話する" selected. A note below states: "メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。サービス使用条件 および プライバシーと Cookie に関する声明。" (Message and data communication charges may apply. By selecting [Next], you agree to the next step. Service Terms of Use and Privacy and Cookie Policy Statement.). A "次へ" (Next) button is at the bottom right. At the bottom left, there is a link "別の方法を設定します" (Set a different method).

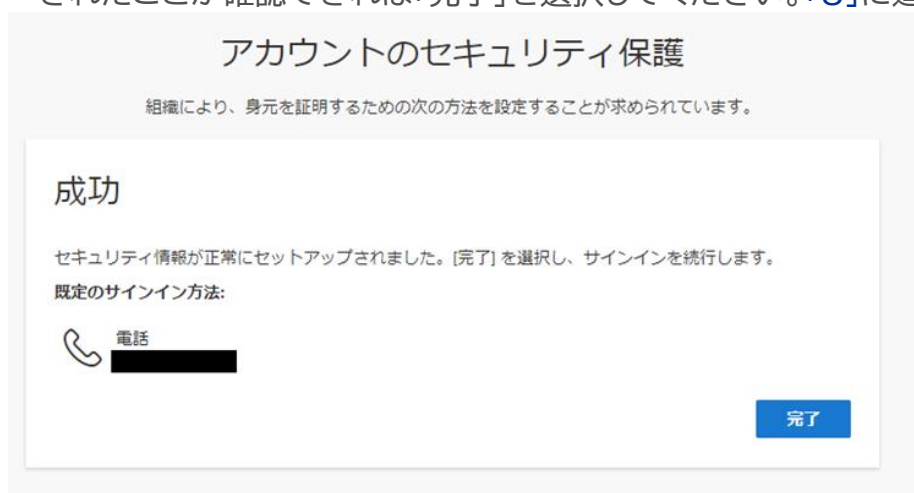
5. 以下の画面が表示された後、携帯電話が着信し、音声ガイダンスで「#」ボタンを押すように指示されますので、「#」を押します。



6. 電話が登録されたメッセージが表示されますので、[次へ]を選択します。



7. セキュリティ情報が正常にセットアップされました、と表示され、サインイン方法に電話が追加されたことが確認できれば「完了」を選択してください。「8」に進んでください。



8. 以下の画面が表示されますので、「理解しました」を選択します。
※「Gmail の画面」に進んでください。



Google

新しいアカウントへようこそ

新しいアカウント [redacted] へようこそ。このアカウントを使用してアクセスできる Google Workspace やその他の Google サービスは、wakayama-med.ac.jp の管理者によって設定されています。

このアカウントとこのアカウントに関連付けられている Google データはすべて、組織管理者によって管理されています（詳しくは、[こちらをご覧ください](#)）。つまり、管理者はあなたのデータにアクセスし、あなたのデータを処理することができます。これには、アカウントでの通信の内容、Google サービスの利用方法、プライバシー設定などが含まれます。また、管理者はアカウントを削除したり、このアカウントに関連付けられているデータへのユーザー アクセスを制限したりすることもできます。

管理者が管理するサービス（Google Workspace など）にアクセスする権限が組織から付与されている場合、これらのサービスの使用には組織の企業契約が適用されます。Google は、これらの規約に加えて、[Google Cloud のプライバシーに関するお知らせ](#)も公開しています。

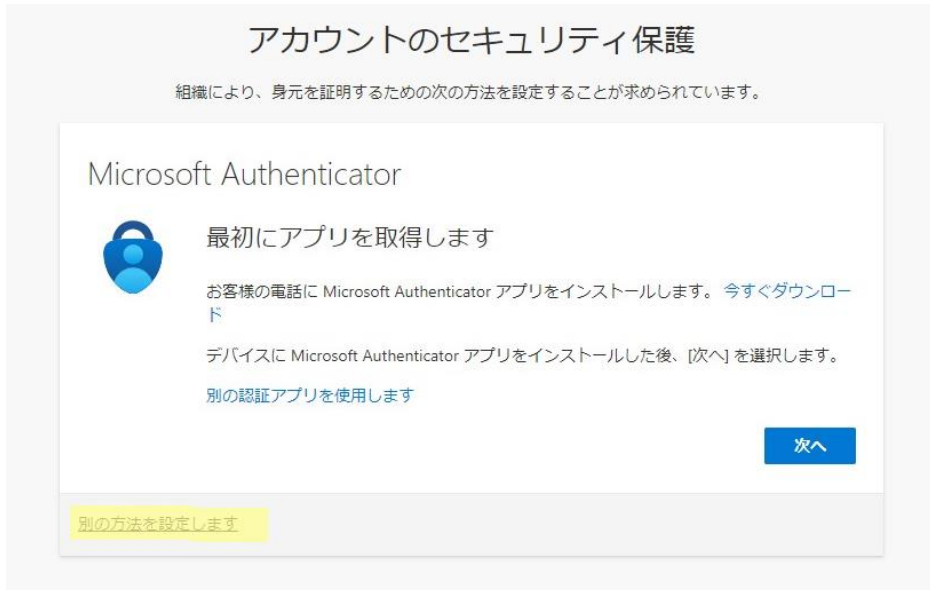
このアカウント [redacted] にログイン中に、Google Workspace とその他の Google サービスを使用することが管理者によって許可されている場合、これらのサービスの使用には、[Google 利用規約](#)、[Google プライバシー ポリシー](#)、各 Google サービスに固有の[利用規約](#)など、それぞれの規約が適用されます。これらの規約に同意しない場合、または Google がこのような方法でデータを取り扱うことを許可しない場合は、このアカウント [redacted] でその他の Google サービスを使用しないでください。プライバシー設定は、[myaccount.google.com](#) でカスタマイズすることもできます。

このアカウントでの Google サービスの使用には、組織の内部ポリシーも適用されます。

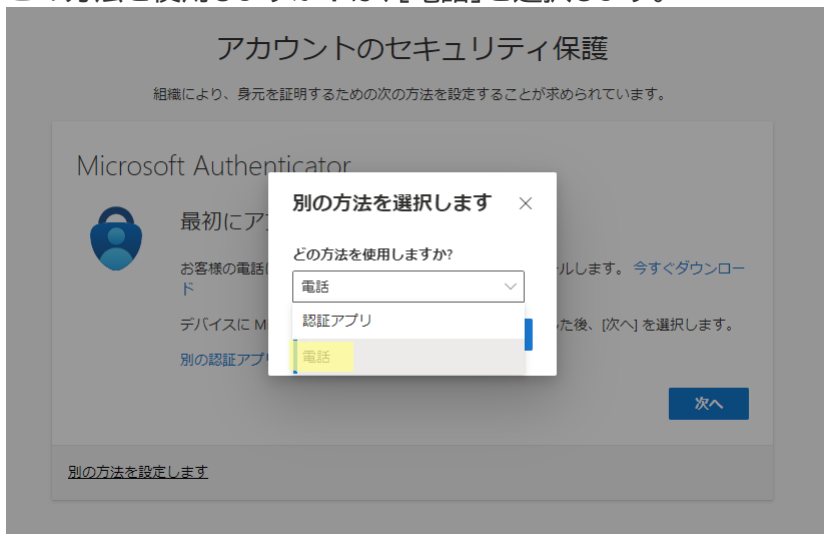
理解しました

SMS でワンタイムパスワードを通知する手順

1. 次の画面で Microsoft Authenticator アプリのインストールが促されますが、画面下部の [別の方法を設定します] を選択します。



2. どの方法を使用しますか？は、[電話]を選択します。



3. [追加] を選択します。



方法を追加します

×

どの方法を使用しますか?

電話

キャンセル 追加

4. [Japan(+81)]を選択し、自身の携帯電話などの電話番号を入力します。
[コードを受け取る]を選択します。
[次へ]を選択します。

アカウントのセキュリティ保護

組織により、身元を証明するための次の方法を設定することが求められています。

電話

電話で呼び出しに応答するか、電話でコードを受け取ることにより、本人確認ができます。

どの電話番号を使用しますか?

Japan (+81)

コードを受け取る
 電話する

メッセージとデータの通信料が適用される場合があります。[次へ]を選択すると、次に同意したことになります。 [サービス使用条件](#) および [プライバシーと Cookie に関する声明](#)。

[別の方法を設定します](#)

[次へ](#)

5. しばらくしたら、携帯電話に SMS が届きますので、SMS のコードを入力します。
[次へ]を選択します。

電話

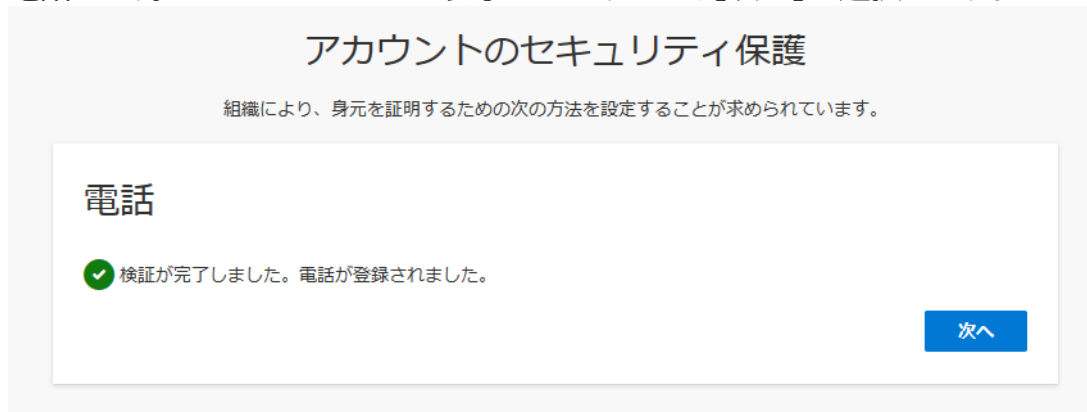
に 6 桁のコードをお送りしました。コードを以下に入力してください。

コードの入力

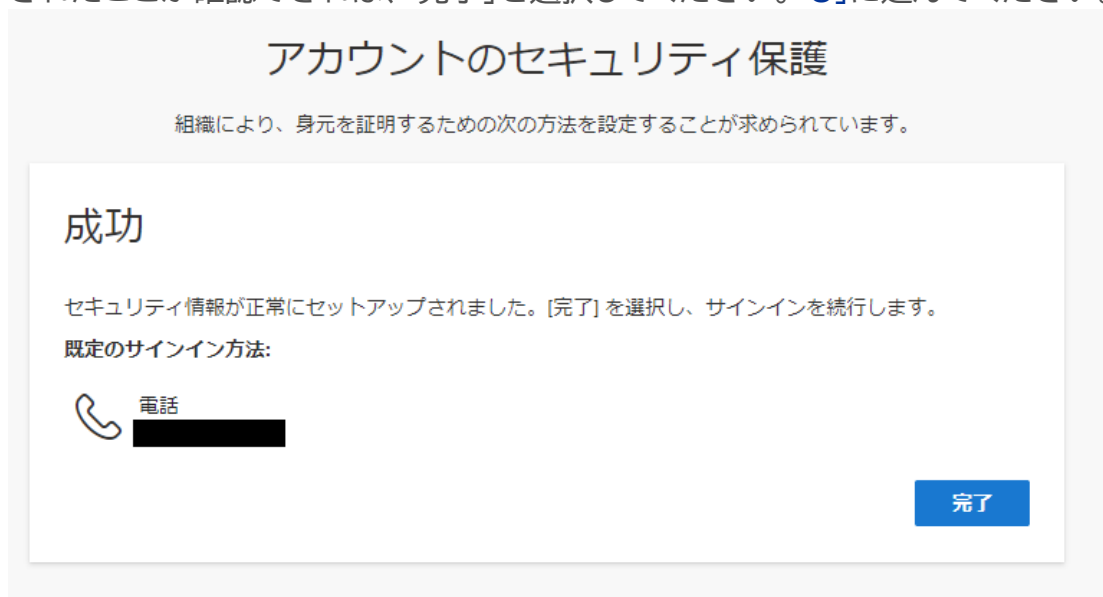
[コードの再送信](#)

[戻る](#) [次へ](#)

6. 電話が登録されたメッセージが表示されますので、[次へ]を選択します。



7. セキュリティ情報が正常にセットアップされました、と表示され、サインイン方法に電話が追加されたことが確認できれば、「完了」を選択してください。「8」に進んでください。



8. 以下の画面が表示されますので、内容を確認し「理解しました」を選択します。
※「Gmail の画面」に進んでください。



Google

新しいアカウントへようこそ

新しいアカウント [redacted] へようこそ。このアカウントを使用してアクセスできる Google Workspace やその他の Google サービスは、wakayama-med.ac.jp の管理者によって設定されています。

このアカウントとこのアカウントに関連付けられている Google データはすべて、組織管理者によって管理されています（詳しくは、[こちらをご覧ください](#)）。つまり、管理者はあなたのデータにアクセスし、あなたのデータを処理することができます。これには、アカウントでの通信の内容、Google サービスの利用方法、プライバシー設定などが含まれます。また、管理者はアカウントを削除したり、このアカウントに関連付けられているデータへのユーザー アクセスを制限したりすることもできます。

管理者が管理するサービス（Google Workspace など）にアクセスする権限が組織から付与されている場合、これらのサービスの使用には組織の企業契約が適用されます。Google は、これらの規約に加えて、[Google Cloud のプライバシーに関するお知らせ](#)も公開しています。

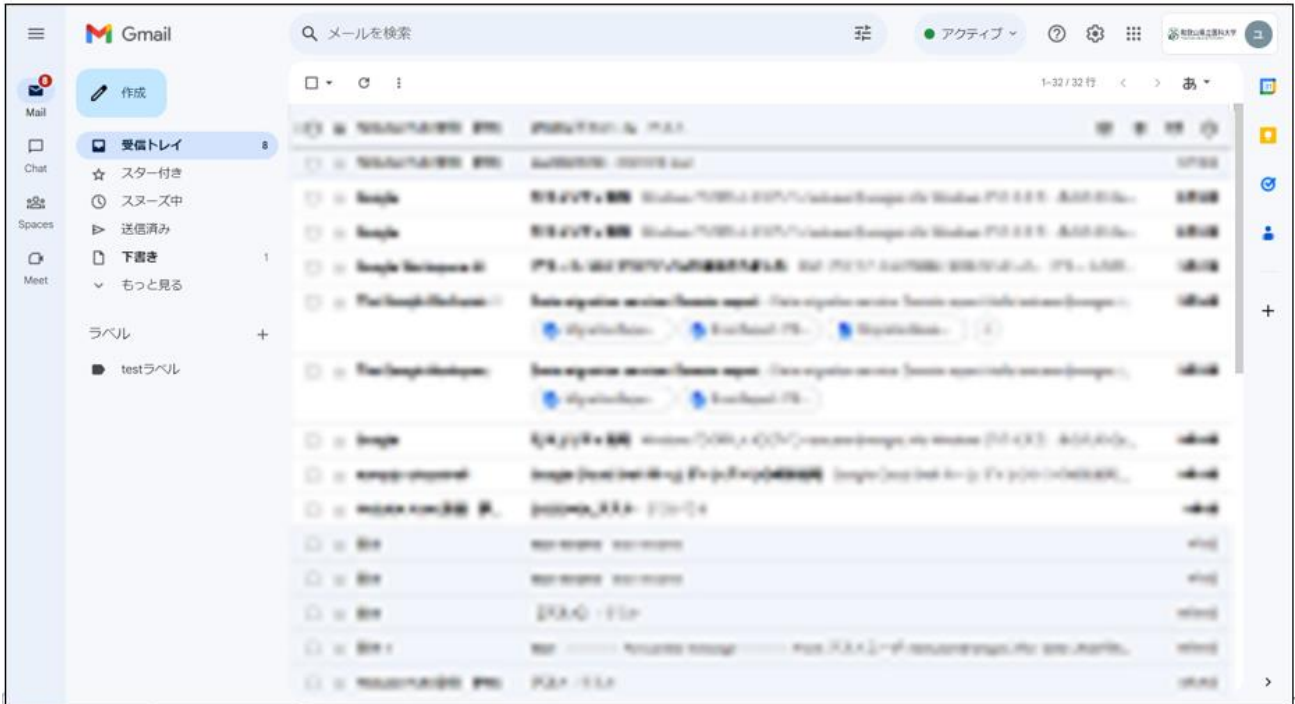
このアカウント [redacted] にログイン中に、Google Workspace とその他の Google サービスを使用することが管理者によって許可されている場合、これらのサービスの使用には、[Google 利用規約](#)、[Google プライバシー ポリシー](#)、各 Google サービスに固有の[利用規約](#)など、それぞれの規約が適用されます。これらの規約に同意しない場合、または Google がこのような方法でデータを取り扱うことを許可しない場合は、このアカウント [redacted] でその他の Google サービスを使用しないでください。プライバシー設定は、[myaccount.google.com](#) でカスタマイズすることもできます。

このアカウントでの Google サービスの使用には、組織の内部ポリシーも適用されます。

理解しました

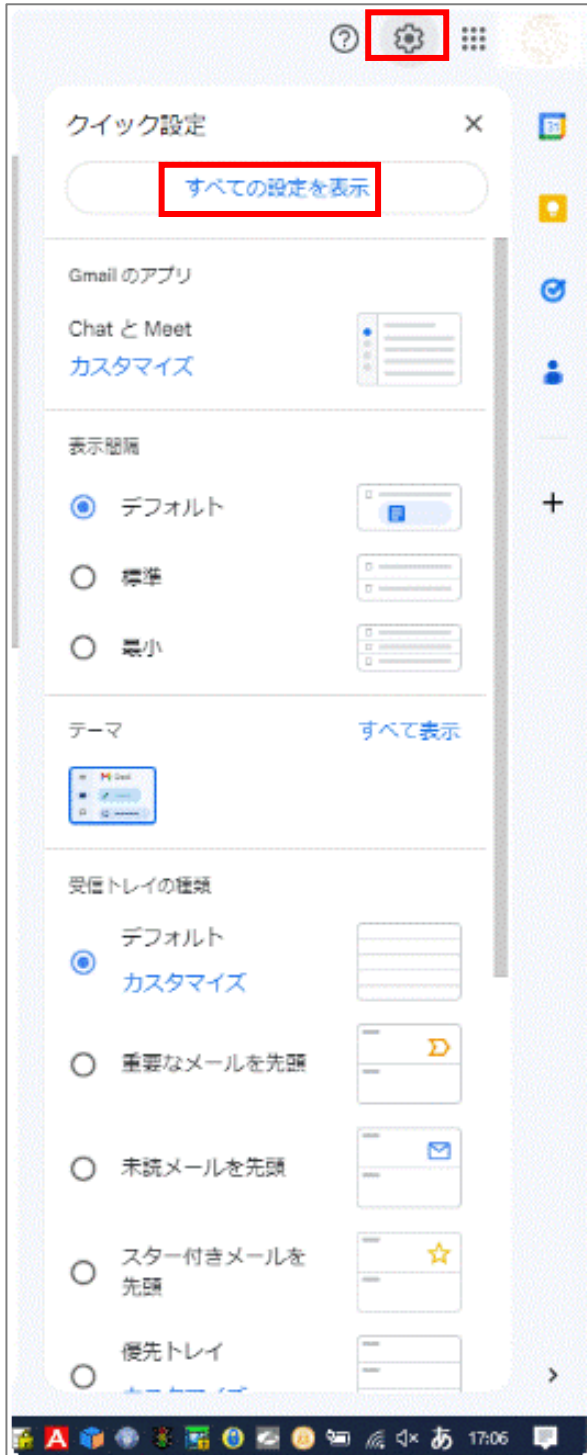
Gmail の画面

1. Gmail の画面が表示されるとログイン完了です。
※「Gmail の POP 設定」に進んでください。



Gmail の POP 設定

1. Gmail 右上のアイコンから「歯車のアイコン(設定)」をクリックします。
表示された画面の「すべての設定を表示」をクリックします。



2. [メール転送と POP/IMAP] タブをクリックします。

設定

全般 ラベル 受信トレイ アカウントとインポート フィルタとブロック中のアドレス **メール転送と POP/IMAP** アドオン チャットと Meet 詳細 オフライン テーマ

言語: Gmail の表示言語: 日本語 [他の Google サービスの言語設定を変更](#)
すべての言語オプションを表示

電話番号: デフォルトの国コード: 日本

表示件数: 1 ページに 50 件のスレッドを表示

送信取り消し: 取り消せる時間: 5 秒

返信時のデフォルトの動作:
[詳細を表示](#)
 返信
 全員に返信

カーソルでの操作:
 カーソルでの操作を有効にする - カーソルでアーカイブ、削除、既読にする、スヌーズの操作をすばやく行えるようになります。
 カーソルでの操作を無効にする

返信 & アーカイブ
[詳細を表示](#)
 返信に [返信 & アーカイブ] ボタンを表示する
 返信に [返信 & アーカイブ] ボタンを表示しない

既定の書式スタイル:
(既定の書式にリセットするには、ツールバーの [書式をクリア] ボタンを使用します)
 Sans Serif ▼ ▼ ¶ ▼ ▼ A ▼ ▼ X
 本文のプレビューです。

メッセージ内の画像:
 外部画像を常に表示する - [詳細を表示](#)
 外部画像を表示する前に確認する - このオプションを選択すると、動的メールも無効になります。

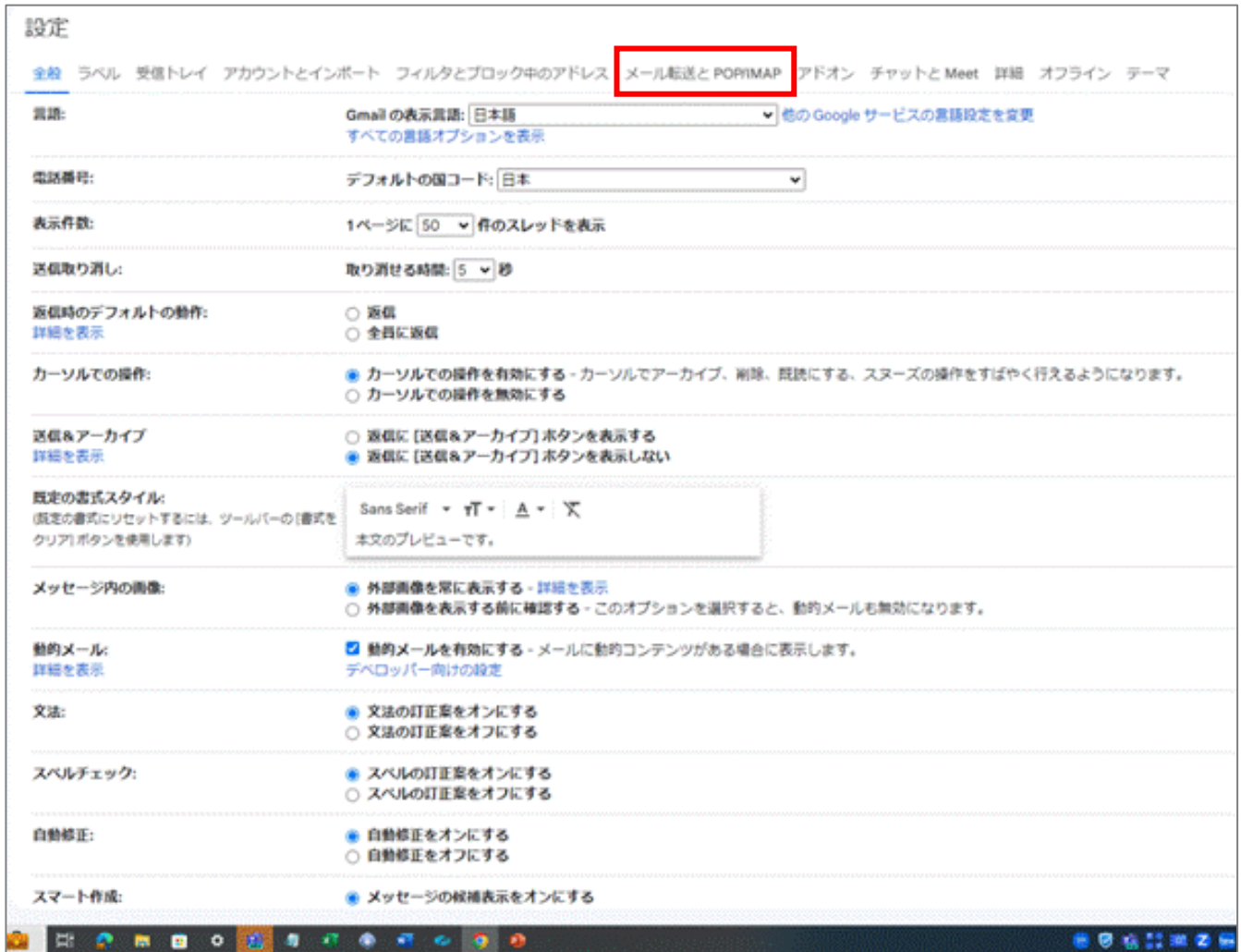
動的メール:
[詳細を表示](#)
 動的メールを有効にする - メールに動的コンテンツがある場合に表示します。
[デベロッパー向けの設定](#)

文法:
 文法の訂正をオンにする
 文法の訂正をオフにする

スペルチェック:
 スペルの訂正をオンにする
 スペルの訂正をオフにする

自動修正:
 自動修正をオンにする
 自動修正をオフにする

スマート作成:
 メッセージの候補表示をオンにする



3. メールクライアントを利用する場合は、「すべてのメールで POP を有効にする（ダウンロード済みのメールを含む）」を選択し、[POP でメールにアクセスする場合] で、Gmailのメールを残すか、削除するかを選択してください。
 設定変更した場合は、「変更を保存」が有効化されるので、クリックして設定を保存してください。
 ※「[アプリパスワード生成方法](#)」に進んでください。

設定

全般 ラベル 受信トレイ アカウント フィルタとブロック中のアドレス メール転送と POP/IMAP アドオン チャットと Meet 詳細 オフライン テーマ

転送: 転送先アドレスを追加
[詳細を表示](#)

ヒント: [フィルタを作成](#)し、特定のメールだけを転送することもできます。

POP ダウンロード: POP が有効
[詳細を表示](#)

1. ステータス: すべてのメールに対して POP を有効にする (ダウンロード済みのメールを含む) すべてのメールで POP を有効にする (ダウンロード済みのメールを含む)
 今後受信するメールで POP を有効にする
 POP を無効にする

2. POP でメールにアクセスする場合 和歌山県立医科大学 メール のメールを受信トレイに残す ▼
和歌山県立医科大学 メール のメールを受信トレイに残す
和歌山県立医科大学 メール のメールを既読にする
和歌山県立医科大学 メール のメールをアーカイブする
和歌山県立医科大学 メール のメールを削除する

3. メールクライアントの設定 (例) [設定手順](#)

IMAP アクセス: ステータス: IMAP 無効
 (IMAP を使用して他のクライアントから和歌山県立医科大学 メール にアクセスします) IMAP を有効にする
 IMAP を無効にする
[詳細を表示](#)

メールクライアントの設定 (例: Outlook、Thunderbird、iPhone)
[設定手順](#)

変更を保存 キャンセル

アプリパスワード生成方法

概要

アプリパスワードの生成には 2 段階認証プロセスを有効にする必要があります。

すでに、2 段階認証を有効にしている場合は、「[アプリパスワードの設定](#)」から始めてください。

特に設定をしていない場合は、「[2 段階認証プロセスの有効化](#)」から設定を行ってください。

2段階プロセスの有効化

1. Gmail 画面の右上にある、ユーザ情報をクリックします。



2. 「Google アカウントを管理」をクリックします。



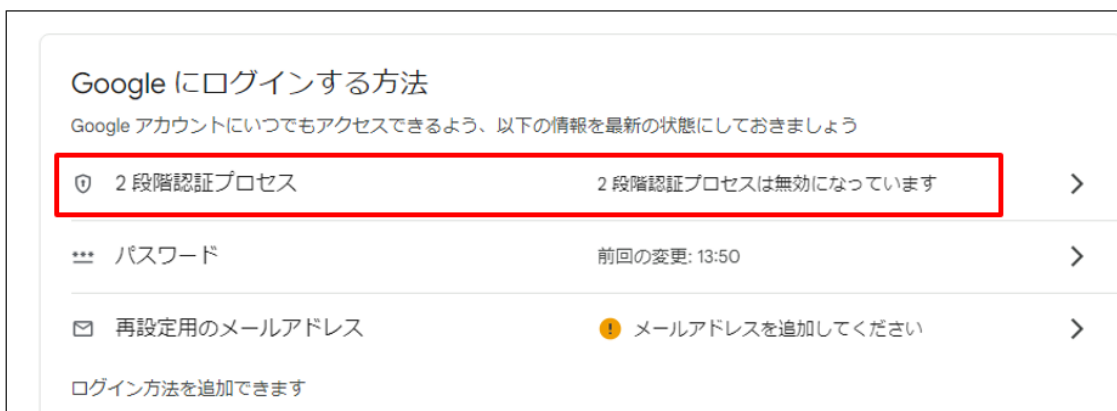
3. 「アカウント管理画面」が表示されます。



4. 画面左にあるメニューから「セキュリティ」をクリックします。

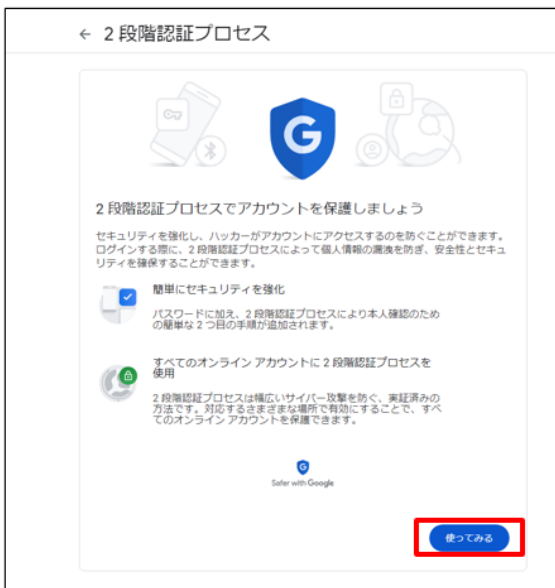


5. 「2段階認証プロセス」をクリックします。



6. 「使ってみる」をクリックしてください。

※クリック後にパスワード入力画面が表示される場合は、学内メールのパスワードを入力してください。



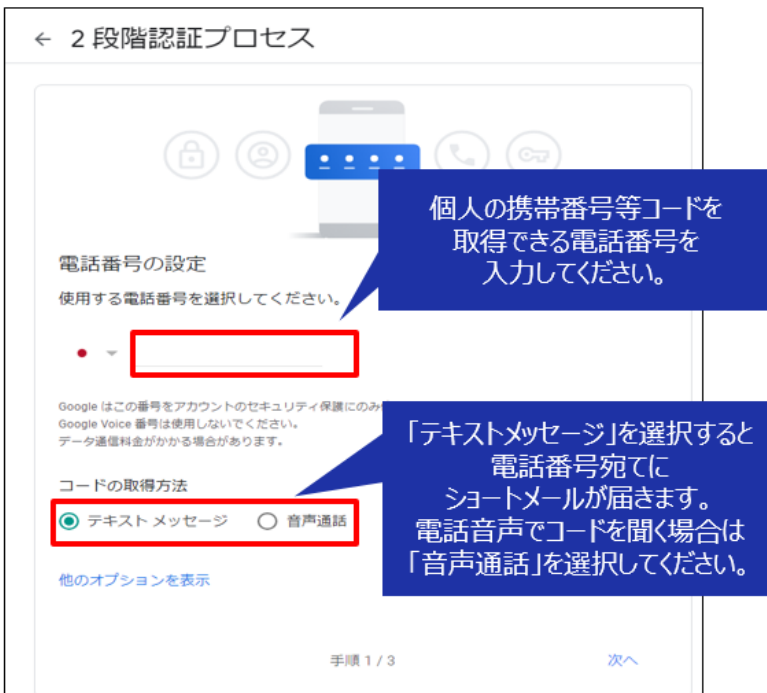
7. 電話番号の設定で、電話番号を入力してください。

※電話番号宛に次手順で必要なコードが届きます。コードの取得方法を選択して下さい。

※テキストメッセージはSMSが届きます。携帯電話の設定によっては、SMSが届きません。

※届かない場合は音声通話でコードを受け取ってください。

最後に「次へ」をクリックしてください。



8. 入力した電話番号で受け取ったコードを入力し、「次へ」をクリックしてください。

← 2段階認証プロセス



利用できるかの確認

Google から [redacted] に確認コードのテキストメッセージが送信されました。

コードを入力

受け取れなかった場合: 再送信

戻る 手順 2 / 3 次へ

9. 「有効にする」をクリックしてください。

← 2段階認証プロセス



確認が完了しました。2段階認証プロセスを有効にしますか？

2段階認証プロセスの仕組みは以上です。お使いのGoogle アカウント [redacted] で2段階認証プロセスを有効にしますか？

手順 3 / 3 有効にする

10. 下記のような表示に変われば、2段階認証プロセスの設定は完了です。

← 2段階認証プロセス

2段階認証プロセスは 2023/[redacted] より有効になっています

オフにする

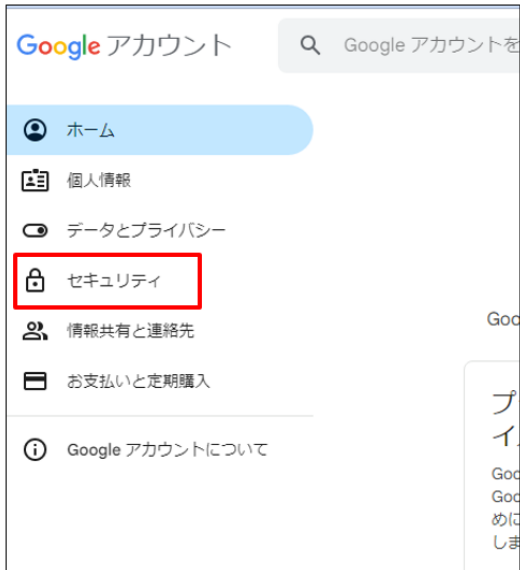
Google にログインする方法

Google アカウントにいつでもアクセスできるよう、以下の情報を最新の状態にしておきましょう

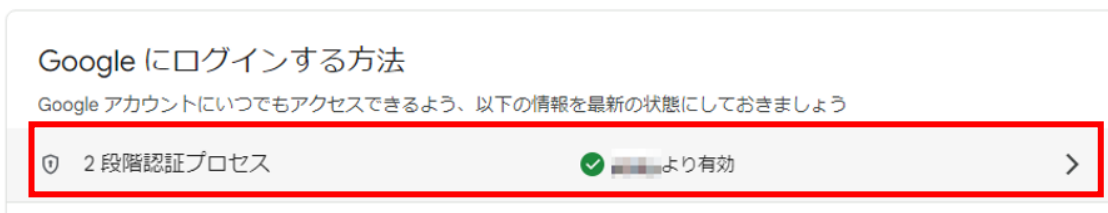
🔒 2段階認証プロセス ✔ [redacted] より有効 >

アプリパスワードの生成

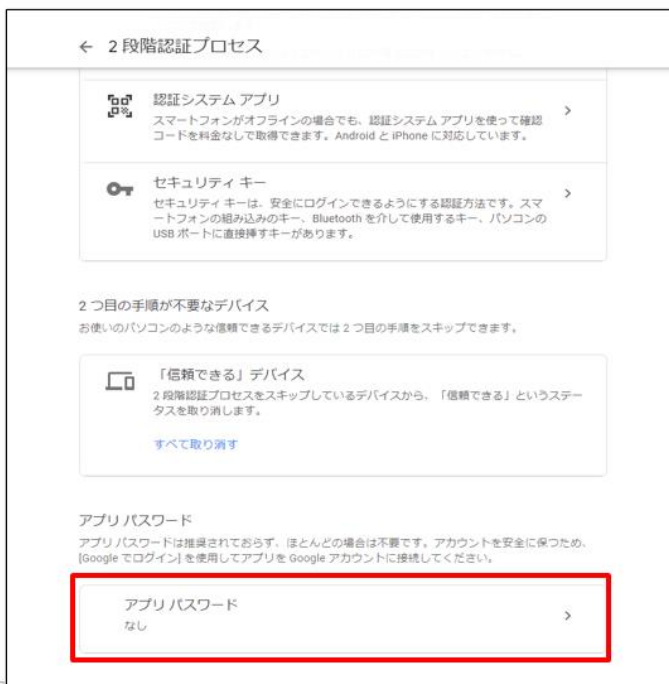
1. 画面左にあるメニューから「セキュリティ」をクリックします。



2. 「2 段階認証プロセス」をクリックします。



3. 「アプリパスワード」をクリックします。



4. 以下画面で任意のアプリ名(例:Mac メールなどのメールクライアント名称)を入力してください。

← アプリパスワード

アプリパスワードは、最新のセキュリティ標準に対応していない古いアプリやサービスで Google アカウントにログインするための手段です。

アプリパスワードは、最新のセキュリティ標準を使用する最新のアプリやサービスを使用している場合よりも安全性が低くなります。アプリパスワードを作成する前に、ログインするためにアプリにアプリパスワードが必要かどうかをご確認ください。

[詳細](#)

アプリパスワードがありません。

To create a new app specific password, type a name for it below...

App name

作成

5. 16桁のアプリパスワードが表示されます。

※以降のメールクライアント設定手順の中で1度入力すれば、再度入力することはありません。

※複数のメールクライアントから Gmail を接続して使用する場合、本手順によるアプリパスワードの生成で必要な数を発行します。

「完了」をクリックして、終了です。

※アプリパスワードはメモしてください。メールクライアントの設定で必要となります。

※「メールクライアント(Mac メール(POP)設定方法)」に進んでください。

← アプリパスワード

アプリパスワードは、最新のセキュリティ標準に対応していない古いアプリやサービスで Google アカウントにログインするための手段です。

アプリパスワードは、最新のセキュリティ標準を使用する最新のアプリやサービスを使用している場合よりも安全性が低くなります。アプリパスワードを作成する前に、ログインするためにアプリにアプリパスワードが必要かどうかをご確認ください。

[詳細](#)

生成されたアプリパスワード

お使いのデバイスのアプリパスワード

16桁のパスワードが表示されます。

完了

outlook_office365

To create a new app

App name

作成

メールクライアント(Mac メール(POP)設定方法

概要

既に、パソコンにインストールしている Mac メールを利用している利用者が、Mac メールで Gmail を利用する場合の設定方法について説明します。

注意事項

- ・メールアカウントを追加すると、Active!mail と Gmail のそれぞれのアカウントでメールが受信できません。
- ・2024年1月3日までのデータについては、2024年3月31日までに大学側にてデータの移行を行います。つきましては、設定のタイミングによって、Gmail のアカウントでは、1月3日までのメールデータが表示されない場合がございますのでご了承ください。
- ・個人でアカウント間のデータ移行をされた場合、大学で実施したメールデータの移行後に、Gmail のアカウントでメールデータが重複します。
- ・アカウント間のデータの移行など、メールアカウント追加以外の操作については、個人の責任で実施してください。
- ・2023年3月31日に、Active!mail のサーバーは停止しますので、Active!mail のアカウントではメールの受信はできなくなります。

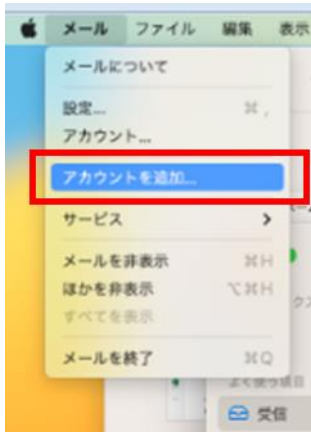
設定追加

1. 現在、利用している Mac メールをクリックして起動します。



2. 左上のバーからメールをクリックし、「アカウントを追加」をクリックします。

現在、ご利用いただいている Active!mail のアカウントはそのまま残した状態で、Gmail のアカウントを追加してください。



3. 「その他のメールアカウント」を選択し、「続ける」をクリックします。



4. メールアカウントの情報を入力して、サインインをクリックしてください。



メールアカウントを追加

最初に、次の情報を入力してください

名前: jyocen-mac001

メールアドレス: j-test@nec.com

パスワード: ****

キャンセル 戻る **サインイン**

入力項目

- ・名前: 名前(例:和歌山太郎)
- ・メールアドレス: 学内メールアドレス(例:*****@wakayama-med.ac.jp)
- ・パスワード(P): **事前に準備しておいた16桁のアプリパスワードを入力してください。**

※メールのパスワードではありません。

5. 再度、メールアカウントの情報を入力して、サインインをクリックしてください。

入力項目

- ・メールアドレス: 学内メールアドレス(例:*****@wakayama-med.ac.jp)
※前画面で入力した情報が引き継がれます。
- ・**ユーザ名: recent:学内メールアドレス(例: recent:*****@wakayama-med.ac.jp)**
※メールアドレスの前に、「recent:」を付与してください。
- ・パスワード(P): **16桁のアプリパスワード**
※全画面で入力した情報が引き継がれます。
- ・アカウントの種類(A): POP
- ・受信メールサーバー(I): pop.gmail.com
- ・送信メールサーバー(SMTP)(O): smtp.gmail.com

6. メールアカウントが追加されます。

以下のように、Active!mail と Gmail の2つのアカウントが表示されます。

※下側に表示されるのが、Gmail のアカウントとなります。

